



蟹江小だより

ちがいは宝物 ～響かせよう！蟹江のハーモニー～

蟹江町立蟹江小学校

第24号

令和7年10月31日

発行者：佐古達哉

♪ 締めくくりに向けて

今週月曜日には、6年生が卒業アルバム写真の撮影を行いました。学年全体での写真を運動場で撮ったり、クラス写真をそれぞれの希望する場所で撮ったりした後には、個人写真の撮影も行いました。

撮影を終えた写真屋さんに聞くと、撮影時に「今の自分が好きなもの」「将来の夢」を表現する物品を持ちながら撮影をしたため、例年にも増して素敵な笑顔で撮影できた人が多かったようでした。

先週の運動会では、委員会での諸活動をリードしたり、応援の先頭に立って全校を盛り上げたりしてくれた6年生ですが、来週の木・金曜にはいよいよ待ちに待った「修学旅行」にも出かけ、小学校での締めくくり一步一步着実に向かっています。当たり前のように過ごす何気ない一日が、卒業後には二度と取り戻すことが出来ないかけがえない日であることを意識して、学校全体でよりよい学校生活づくりをしっかりと応援していきたいと思います。まずは、来週の修学旅行が晴天に恵まれますように！！



♪ 秋の深まりとともに…

先週の運動会は、それまで暑さを感じる日が多かった気候から様変わりし、少し肌寒さを感じる中での開催となりました。10月中旬までまだまだ心配だった「熱中症」についても、学校で計測している数値上では、ほぼ心配がない状況になり、秋の深まりを実感します。そんな秋の深まりとともに、学校ではこれまで推進してきたさまざまな実践・取組のさらなる充実や効果の検証、さらに次年度に向けての準備などを進める時期になってきました。

そんな中、今年度の学校経営方針スローガン「ちがいは宝物 ～響かせよう！蟹江のハーモニー～」を具現化する項目にある「教職員間の多様な声を生かし、『チーム蟹江』一丸となって学校運営を推進する」のさらなる深化として、11月から各学年で朝・帰りの会や清掃の時間等で「担任のローテーション」を実施します。これまで小学校では、基本的に一人の担任が自分のクラスを指導し、クラス内のさまざまな状況を把握・指導をするのが通例となっていました。今回の取組を通じて、学校生活で起こるさまざまな出来事への対応や支援に、チームとして多面的・多角的な視点を取り入れることを目指します。先生方がローテーションをする時期・間隔・頻度・機会等は状況に応じて弾力的に各学年で設定をしますが、この取組を通じて、子どもたちが多様な先生とかかわる機会が増えることでより多くの「絆」をつくり、これまで以上に安心できる学校になるよう努めていきたいです。なお、給食の時間および特別支援学級については、安全面等を考慮して、この取組は行いません。ご承知おきください。

他にも学校では、これまでお伝えしてきた授業研究の成果をまとめたり、来年度の年間計画の作成に着手し始めたりと、日常の授業や学校生活以外にも多くの取組を進めています。これまで築いてきた蟹江小学校の良いところは大切にしつつ、社会の未来を担う人材の育成が実現できるよう、児童・家庭・地域・教職員がチームとなって取組を進められるよう考えていきます。また学校のさまざまな取組についてお気づきのことなどがありましたら、遠慮なくお知らせをいただきますよう、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。